

「さくらいっぱい」

散歩に出かけた4歳児と5歳児の子どもたち。公園の桜の木から、たくさんの花びらが舞い降りてくる様子に思わず目を奪われました。



公園に着くと、さっそく桜ふぶきの中で花びらをキャッチしようと追いかけてリカケッコをするなど、子どもたちは、元気いっぱいです。



コンクリートのわきに、風で寄せ集められた花びらを見つけると、子どもたちは目を輝かせました。



あそんだ後のリ帰り道。疲れも見せず、大らかな花びらの入った袋をしっかりとにぎって歩く子どもたちの姿がありました。



「ちょうちよだ」

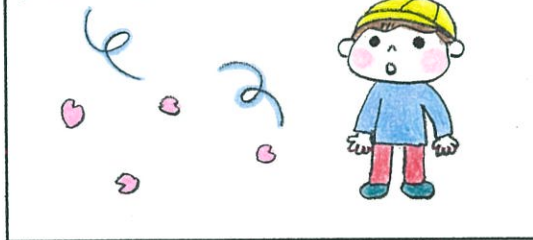
桜の花びらが、園庭であそんでいた2歳児の子どもたちの前に、ひらひらと舞い降りてきました。



チョウチョミタイダネ。 ワーイ! チョウチョダーツ!



3歳児のRくんは、風を受けて、くるくる回る花びらをじーっと見つめていました。



ふっと保育士の顔を振り返ったRくんは、満面の笑顔を見せてくれました。



満開の桜も舞い散る桜も、子どもたちの心に大きな喜びをもたらしてくれました。